

すずかけ



HP



ブログ



校長 だより

「夢に向かって」



授業の様子を見て回っていると、最近は何やら、1~5年生の教室で「6年生のために…」とか「どんな気持ちで？」と問いかける先生方に応えるように、嬉しそうに何かを作ったり、相談したりしている子どもたちの姿が見られます。「6年生に内緒にしてよ。」と、そっと教えてくれる子もいます。そうです。20日にある「6年生を送る会」の準備です。どの子も大好きな優しい6年生のことを思い浮かべながら、6年生が喜んでくれるように考えています。5年生はとうとう自分たちが中心。頼ってきた6年生に「これからは任せて!」という気持ちも伝えたいのだと思います。テーマの発表もありました。「夢に向かってレッツゴー!~6年生に「愛」と「感謝」を伝えよう~」です。

私が思い浮かべる6年生の姿は、いつも笑顔であいさつをする姿、自分たちの思いを堂々と表現する姿、下学年のお世話を上手にする姿、全校生のことを考えながらアイデアを練る姿、一生懸命話を聞き授業に参加している姿、友だちと楽しそうに対話しながら考えを深めている姿…。「夢に向かって」と応援する気持ちは教職員も同じです。6年生の残りの小学校生活が有意義なものになりますように。



重要なお知らせ



「SNS 上における暴力行為等の動画の投稿・拡散を受けた緊急の対応要請について」が文部科学省から発出されました。これは、①安全・安心であるべき学校における重大な暴力行為・いじめの発生や、②児童生徒が受けている被害を、学校・教育委員会が十分に把握できていないといった点への懸念が生じており、また③SNS 等におけるエスカレートした投稿・拡散が、誹謗中傷など、新たな人権侵害を生む恐れが広がっていることを受けたものです。対応要請を受け次のことを行います。

① 暴力行為・いじめが見過ごされていないかの緊急の確認

- 心の健康観察や、担任等との面談を通して確認を行います。

② 暴力行為・いじめを許容せず、児童が声を上げられる環境整備

- 暴力行為・いじめは、決して許されないものであることを3学期中に改めて指導します。
- 警察等と連携した対応をためらわないことを学校の方針とし、これを家庭や地域とも共有することで暴力行為・いじめを許容しない学校環境を整備します。
- 相談窓口の周知徹底を図るとともに、担任・養護教諭等との日常的な関わりを含め学校全体として児童が声を上げやすい環境整備を進めます。

③ 被害児童生徒の安全確保と心身のケア

- 被害を受けた児童生徒の安全確保を最優先に、心身のケアを実施し安全・安心な学習環境を確保します。
- ご家庭でも警察との連携について躊躇なく検討をお願いします。

④ 加害児童生徒への毅然とした対応

⑤ SNS 等による投稿・拡散への対応

- 匿名性が高い SNS 等におけるエスカレートした投稿・拡散は誹謗中傷などとして、新たな人権侵害を生むことにつながり、許されるものではありません。3学期中に児童に対する情報モラル教育を行います。



学校・家庭・地域で、子どもたちの安全・安心が守られるよう取り組んでまいります。